

令和7年10月3日

宮津市青少年問題協議会研修会 「今の子どもに必要な“自尊感情”とは」を開催します。

「不登校」など子どもを取り巻く問題は多く、不登校の小・中学生は34万人余りにのぼり、11年連続で増加して過去最多になったことが文部科学省の調査（R6年10月）でわかりました。その問題に大きくかかわる「自尊感情（自己肯定感）」について学び、青少年の健全育成を図ります。

事前の告知と当日の取材をよろしくお願いいたします。

日 時

・令和7年10月8日（水）午後1時30分～3時

場 所

・みやづ歴史の館 文化ホール
（宮津市字鶴賀2164番地）

内 容

演 題 今の子どもに必要な“自尊感情”とは
講 師 NPO法人D.Live（ドライブ）
代表理事 田中 洋輔 氏

その他

- ・事前申し込み不要。参加無料。
- ・「京都府立大学地域文化セミナー」として開催
- ・宮津市、宮津市教育委員会、京都府立大学 共催
- ・当日、午前7時の時点で宮津市に大雨、洪水、暴風警報のいずれかが発令されている場合は、研修会を中止させていただきます。

【担当者のコメント】

自己肯定感が低いといわれる日本の子どもたちの現状を知り、子どもの自尊感情・自己肯定感をどうはぐくむのか、大人の私たちができることについて学びます。

子育て世代の方や教育関係機関など、多くの方に参加いただきたい内容です。

お問い合わせ先

教育委員会事務局 / 社会教育課/ 社会教育係 TEL : 0772-45-1642

宮津市青少年問題協議会研修会

未来を担う心豊かでたくましい青少年の育成に向けて、家庭と関係機関、地域社会が連携してはぐくんでいくための機会となるよう、研修会を開催します。

「不登校」など子どもを取り巻く問題は多く、不登校の小中学生は過去最多の34万人余りにのぼり、11年連続で増加して過去最高になったことが文部科学省の調査（令和6年10月）でわかりました。その問題に大きくかわる「自尊感情（自己肯定感）」というキーワードがあります。自尊感情とは、よいところも悪いところも、かけがえのない自分として受け入れる気持ちです。

自己肯定感が低いといわれる日本の子どもたちの現状を知り、子どもの自尊感情・自己肯定感をどうはぐくむのか、大人の私たちができることについて学びます。

1 日 時 令和7年10月8日（水）13：30～15：00

2 場 所 みやづ歴史の館 文化ホール

3 内 容 講演（入場無料・事前申込不要）

演 題： 今の子どもに必要な“自尊感情”とは

講 師： NPO 法人 D.live（ドライブ）

代表理事 田中 洋輔 様

講師略歴

プロ野球選手を目指して強豪の高校へ入るも挫折し、不登校に。自身の経験から、自分に自信が持てずに苦しんでいる子がいる現状を変えたいと思い、2009年立命館大学文学部在学中に団体を立ち上げる。自尊感情（自己肯定感）についてまとめた『子どもの自信白書』（2015年NPO法人D.Live）の発行、子どもの居場所や自信をはぐくむ教室を運営。PTAや地域団体などにて、不登校や自尊感情についての講演や研修も行っている。 滋賀県基本構想審議委員も歴任。



4 主 催 宮津市青少年問題協議会、宮津市教育委員会

5 駐車場 市営浜町立体駐車場（パーキングはままち）をご利用ください。（5時間無料）

6 その他

- ・当日、午前7時の時点で宮津市に大雨、洪水、暴風警報のいずれかが発令されている場合は、研修会を中止させていただきます。
- ・問合せ：宮津市教育委員会事務局 社会教育課 ☎45-1642